

平成 30 年度事業計画

(平成 30 年 7 月 1 日～平成 31 年 6 月 30 日)

I 基本方針

我が国の経済は、緩やかに回復しており、また、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるとされている。

一方、労働災害の発生状況を見ると、平成 29 年の休業 4 日以上死傷者数及び死亡者数は、それぞれ 120,460 人、978 人で、対前年比は、2.2%増、5.4%増となっている。また、国においては、労働災害を少しでも減少し、安心して健康に働くことができる職場の実現に向け、平成 30 年 4 月から平成 35 年 3 月までの 5 年間の計画期間とする第 13 次労働災害防止計画を策定し、公示した。この中で、近年、労働災害の水準は低いとはいえないとしており、また、大規模な自然災害による被害からの復旧・復興工事などにおける安全衛生の確保や、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として我が国全体の安全や健康への意識の底上げにつなげていくことなどについて述べられている。

このような中で、労働災害の一層の減少のため、適正な実技教習・技能講習等の推進のニーズが更に高まると考えられ、会員の登録教習機関においては、受講者に実技教習・技能講習等で必要な知識と技能を付与し、安全に作業を進めていくことの大切さを確実に伝えていくことが一層求められると考えられる。

また、当協会は、平成 29 年度で 6 年間の公益目的支出計画が終了し、内閣府の完了確認を経て、移行法人から正式な一般社団法人になることになっている。今後は、一般社団法人として、新たなステージで事業を推進することとなるが、引き続き、当協会の果たすべき社会的責任を強く認識し、会員以外の登録教習機関を含めて技能講習等に係る講師の養成・技能向上のための事業や会員である登録教習機関の業務運営の充実に向けた事業を着実に進めていく必要がある。

このような観点から、当協会は、次に示す事業を重点として取り組むこととする。

- 1 質の高い技能講習、安全衛生教育を支える講師技能向上研修、安全衛生教育講師養成研修の実施
- 2 会員である登録教習機関の適切な業務運営とコンプライアンスの確保に向けた支援
- 3 質の高い技能講習等を支える教育教材の作成、見直し及び販売の拡大
- 4 新規の事業や見直しを行った事業の円滑な実施と更なる新規事業の開発
- 5 会員相互の情報・意見交換の促進及び会員に対する迅速な各種情報の提供

II 諸会議等の開催

1. 役員会議等

定款に基づき、次の役員会議等を開催する。

- (1) 第 38 回定時総会 平成 30 年 8 月 24 日（金）メルパルク東京
主な議案等・・・平成 29 年度事業報告
・・・平成 29 年度貸借対照表、正味財産増減計算書の承認
・・・平成 30 年度事業計画の報告
・・・平成 30 年度収支予算の報告
・・・理事の選任
- (2) 理事会
 - ① 第 1 回 平成 30 年 7 月 27 日（金）メルパルク東京
主な議案・・・平成 29 年度事業報告
平成 29 年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に
対する注記の承認
 - ② 臨時 平成 30 年 12 月 14 日（金）
主な議案・・・事業計画における当面の検討課題等
公益目的支出計画実施報告書及び公益目的支出計画完了確認請
求書の内閣府への提出について（報告）
 - ③ 第 2 回 平成 31 年 2 月上旬
主な議案・・・第 38 回全国登録教習大会（案）に関する件
・・・優良賞表彰候補者の推薦に関する件
認定インストラクターの決定に関する件
平成 31 年度事業計画（骨子案）に関する件
 - ④ 第 3 回 平成 31 年 6 月上旬
主な議案・・・平成 31 年度事業計画（案）に関する件
・・・平成 31 年度収支予算（案）に関する件
- (3) 常務理事会 平成 30 年 12 月 14 日（金）（運営委員会等と合同で開催）

2. 各種委員会

事業の適切かつ効果的な実施を図るため、次の委員会等を開催する。

- (1) 運営委員会（継続、年 1 回）

一般社団法人への移行を機に実施方法を変更した事業の状況や地域ブロック
会議における意見・要望等を踏まえ、今後の協会運営について検討するため、同
委員会を開催するとともに、同委員会の下に、次の部会を引き続き開催する。

 - ① 実施管理者等研修の在り方検討部会（継続、年 3 回程度）

平成 29 年度に実施方法等の見直しを行った実施管理者等研修について、そ
の実施状況等を踏まえ、その在り方についてより具体的な検討を行うために同
部会を開催する。
- (2) 広報委員会（継続、年 4 回）

広報誌「全登協ニュース」の編成方針及びホームページの改善、広報活動の強化
等について検討するために同委員会を開催する。

(3) テキスト作成等のための委員会

- ① ガス溶接作業技能講習テキスト等作成委員会（新規、年6回程度）
ガス溶接作業技能講習テキスト等の作成を行うため、同委員会を開催する。
 - ② アーク溶接業務特別教育テキスト等作成委員会（新規、年6回程度）
アーク溶接業務特別教育テキスト等の作成を行うため、同委員会を開催する。
 - ③ 玉掛け作業技能講習テキスト等改訂委員会（新規、年6回程度）
玉掛け作業技能講習テキスト等の改訂を行うため、同委員会を開催する。
- (4) 外国人を対象とした運転者教本等検討委員会（継続、年2回程度）
外国人を対象とした技能講習の実施方法等の検討を引き続き行うとともに、外国語による技能講習補助教材の作成について検討する。

3. 関係機関との連絡・情報交換

関係官庁、関係機関との間の連絡を密にして、当面の課題について協議するとともに情報の交換を行う。

4. 地域ブロック会議

地域における事業活動の活性化を図るため、地域ブロック別に会議を開催し、当面の課題について討議するとともに情報交換を行う。

- (1) 中国・四国・九州・沖縄ブロック（第35回）平成30年10月19日 高松市
幹事会社：株式会社タダノ教習センター 高松教習所
- (2) 近畿ブロック（第28回）平成30年11月6日 奈良市
幹事会社：コマツ教習所株式会社 奈良センタ
- (3) 中部ブロック（第26回）平成30年10月23日 岐阜市
幹事会社：コベルコ教習所株式会社 岐阜教習センター
- (4) 関東ブロック（第30回）平成30年11月21日 千葉市
幹事会社：住友建機販売株式会社 住友建機教習所 千葉教習センター
- (5) 北海道・東北ブロック（第30回）平成30年9月13日 仙台市
幹事会社：株式会社日立建機教習センタ 宮城教習所

Ⅲ 研修等事業

1. 技能講習の講師技能向上研修事業の実施

各種技能講習の講師に対して、技能の向上等を図るため、次の研修を実施する（原則、1回当たり受講者20人、2日間。受講申込が多いものについては、複数回実施。）。

(1) （初任時）各種技能講習講師技能向上研修

① フォークリフト運転技能講習

（1回目）

開催日：平成30年9月6日（木）～7日（金）

開催場所：(株)日本オペレーター協会 大阪特殊自動車学校

（2回目）

開催日：平成31年2月4日（月）～5日（火）

開催場所：(株)日立建機教習センタ 埼玉教習所

② 玉掛け技能講習

(1回目)

開催日 : 平成30年10月4日(木)～5日(金)

開催場所: コマツ教習所(株) 神奈川センタ

(2回目)

開催日 : 平成31年3月4日(月)～5日(火)

開催場所: 住友建機販売(株) 住友建機教習所 大阪教習センター

③ 小型移動式クレーン運転技能講習

開催日 : 平成30年10月22日(月)～23日(火)

開催場所: (株)佐倉クレーン学校 佐倉校

④ 高所作業車運転技能講習

開催日 : 平成31年1月16日(水)～17日(木)

開催場所: (株)タダノ教習センター 東京教習所

⑤ 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習

開催日 : 平成30年11月21日(水)～22日(木)

開催場所: コベルコ教習所(株) 明石教習センター

2. 安全衛生教育等の講師養成研修事業の実施

各種安全衛生教育、危険再認識教育及び危険感受性向上教育の講師養成研修を実施する(原則、1回当たり受講者20人、2日間。受講申込が多いものについては、複数回実施。)

(1) 各種安全衛生教育講師養成研修

① 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転業務

開催日 : 平成31年5月9日(木)～10日(金)

開催場所: 日本キャタピラー D-t e c h Center

② フォークリフト運転業務

(1回目)

開催日 : 平成30年12月20日(木)～21日(金)

開催場所: コマツ教習所(株) 近畿センタ

(2回目)

開催日 : 平成31年4月11日(木)～12日(金)

開催場所: (一財)江南クレーン教習所

③ 玉掛け業務

(1回目)

開催日 : 平成30年11月8日(木)～9日(金)

開催場所: (一財)江南クレーン教習所

(2回目)

開催日 : 平成31年2月21日(木)～22日(金)

開催場所: 住友建機販売(株) 住友建機教習所 愛知教習センター

(2) 危険再認識教育講師養成研修

- ① 高所作業車運転業務
開催日 : 平成 30 年 9 月 19 日 (水) ~ 20 日 (木)
開催場所: (株)アイチコーポレーション テクノプラザ
- (3) 危険感受性向上教育講師養成研修
 - ① フォークリフト運転業務
開催日 : 平成 30 年 9 月 28 日 (金)
開催場所: コベルコ・キャリア・ディベロップメント(株)

IV 実施管理者向け研修の実施

実施管理者養成研修会（旧新任実施管理者研修会）と実施管理者等交流会の対象者、実施内容等の差別化を図ることとし、特に、実施管理者養成研修会については、実務を主体とした研修とし、受講対象を会員機関以外にも広げることとする。

1. (ベテラン) 実施管理者等交流会 (第 16 回)

開催日 : 平成 31 年 5 月中旬～下旬 (1 日)

開催場所: 東京都

2. 実施管理者養成研修会 (旧新任実施管理者研修会)

(1 回目)

開催日 : 平成 30 年 7 月 4 日 (水)

開催場所: TKP 田町カンファレンスセンター (東京都)

(2 回目)

開催日 : 平成 30 年 12 月 6 日 (木)

開催場所: TKP 新大阪駅前カンファレンスセンター (大阪府)

(3 回目)

開催日 : 平成 31 年 2 月 27 日 (水)

開催場所: TKP 田町カンファレンスセンター (東京都)

V 出張研修の実施 (継続)

会員の機関で、実施管理者や講師を対象とした企業内研修等が実施されるときに、依頼に応じて当

協会の職員等を当該研修等の講師に派遣する事業を引き続き実施する。

講義内容・・・労働安全衛生法令の解説、レスンプランの作り方、災害事例研究、教育技法など

VI 会員及び新規に入会した機関に対する助言、援助等

1. 会員事業所に対する助言・援助 (継続)

技能講習・実技教習等の計画と実施方法、業務運営の状況、内部監査の実施状況、要望事項等のヒヤリング等を行い、今後の業務運営への助言、援助等を行う。

2. 新規に入会した機関に対する支援・援助 (新規)

新規に入会した登録教習機関に対し、業務運営等に関する支援、援助等を行う。

VII 調査研究活動

1. 研修事業企画開発委員会（継続、年2回程度）

研修事業の企画開発、認定インストラクター制度の見直し等を行うため、同委員会を開催するとともに、同委員会のもとに、次の部会を開催する。

(1) 中堅講師ステップアップ研修見直し等検討部会

中堅ステップアップ研修の実績を踏まえた新規の講師養成研修、その他の新規研修等について検討する。

2. 認定インストラクター選考審査委員会（継続、年1回程度）

認定インストラクターとして推薦のあった者について選考審査を行うため同委員会を開催する。

3. 行政の動向を踏まえた調査研究等

安全帯に係る制度改正への対応など、行政の動向を踏まえた調査研究やそれに基づく所要の対応を行うほか、技能講習の講師要件等などの調査検討のための委員会を随時開催する。

VIII 広報活動

1. 広報活動の強化

当協会の役割や事業、会員が行っている諸活動等を広くPRし、協会の事業基盤の強化、会員事業の発展を図る。このため、就業制限業務に関係の深い団体等の機関誌等への当協会の役割、研修事業、出版事業等の紹介記事の掲載について働きかける。

広報活動を強化することによって、会員の登録教習機関で行っている実技教習・実技を伴う技能講習併せて13種類の修了者数割合は、平成27年の72.4%から平成28年は72.6%に増加してきたところであり、この割合が漸次増加することを目指す。

2. 情報の提供等

広報誌「全登協ニュース」を年4回発行し、会員、関係団体等に必要な情報等を提供する。

また、関係通達の掲載等により協会ホームページを通じた情報の提供の充実を図るとともに、そのユーザビリティの改善に取り組む。

さらに、行政動向等について、文書、メール、ウェブサイト（会員サイト）への掲載等により、迅速で、かつ、きめ細かな情報提供を行う。

IX 出版事業

技能講習用テキスト、特別教育用テキスト、危険再認識教育用テキスト、標準問題集、講師用補助教材、業務運営に係る教材等を引き続き販売する。

特に、昨年度改訂を行った「フォークリフト運転者教本」、「小型移動式クレーン運転者教本」及び「高所作業車運転特別教育テキスト」については、改訂版の周知を行い、その販売促進に努める。

(1) 技能講習用テキスト

- ・ 小型移動式クレーン運転者教本
- ・ 車両系建設機械運転者教本（整地・運搬・積込み用及び掘削用）
- ・ 車両系建設機械運転者教本（解体用）
- ・ フォークリフト運転者教本
- ・ 玉掛け作業者教本
- ・ 高所作業車運転者教本

(2) 特別教育用テキスト

- ・ 小型車両系建設機械運転者教本（整地・運搬・積込み用及び掘削用）
- ・ 小型車両系建設機械運転者教本（解体用）
- ・ 高所作業車運転者教本

X 優良賞の授与

会員事業所の講師、職員等として勤務し、成績優良な者に対して、優良賞を授与する。

XI 第 38 回全国登録教習大会の開催

平成 31 年 6 月 6 日（木）、7 日（金）の 2 日間、埼玉県さいたま市において、厚生労働省後援の下に全国登録教習大会を開催する。同大会の式典において、優良賞の表彰及び認定インストラクターの顕彰を行うとともに安全管理について知識を広めるための見学会を行う。

XII 会勢の拡張

協会の活性化を図るため、平成 29 年度に行った入会に係る手続きの簡素化の周知を図り、入会の促進に努める。